

資料1 令和5年度 図書館利用状況等（上半期）

[重点事項]

1 図書館ネットワークシステム更新による利便性の向上

[取り組み概要]

◎学びを支える情報拠点の実現を目指して
…デジタル化に対応した利便性の高いサービスの提供と安定したシステム稼働を目指して
図書館ネットワークシステムを更新する

【図書館ネットワークシステムの更新】

- ・システムのセキュリティの向上
- ・マイナンバーカード連携
- ・スマート利用券（スマートフォンで利用者カードのバーコードを表示）の導入

[取り組み状況]

- *令和5年4月
 - ・入札契約手続運営委員会における審議
 - ・図書館ネットワークシステムにおけるクラウドサービスの利用に関する協議
- *令和5年5月
 - ・図書館ネットワークシステム装置リース契約の入札を行い、契約の締結
- *令和5年10月
 - ・図書館ネットワークシステム装置保守管理業務委託契約の締結
- *令和5年11月1日～
 - ・図書館ネットワークシステム更新し、稼働

[今後の課題・方向性]

- ・今回のシステムの更新に伴い、最新のセキュリティ技術等を導入し、セキュリティレベルの向上が図られたが、新種のコンピュータウイルスへの対応等が課題となるため、セキュリティを最新のものに維持する。
- ・今回導入の「マイナンバーカード連携」、「スマート利用券」に関する広報、利用促進が課題となるため、システム調整後直ちにサービスの提供を開始し、広報する予定。
- ・「マイナンバーカード連携」、「スマート利用券」は、来館者向けのサービス拡充であり、非来館サービスの拡充が課題となる。
- ・総務省の委託事業によりオンライン（WEB経由）での利用者登録を可能とするプラットフォームの構築を行い、非来館サービスの拡充を図る予定。

2 学校図書館支援の強化

[取り組み概要]

中央図書館では、学校支援の一環として「学校図書館運営相談会」を夏休みの時期に開催してきたが、参加校の減少や相談会が形骸化し、学校図書館の環境改善に寄与していないのが現状であった。

このことから、各校の図書館の実態、課題及び学校ニーズの把握や、中央図書館からの提案作成を目的に、図書館職員が個別に学校を訪問する形式により実施するもの。

[取り組み状況]

- *訪問期間：令和5年7月13日～9月8日
- *訪問校：市内小中学校全校
- *訪問時の対応者及び聞き取り事項
(対応者) 図書館担当教諭、学校司書
(聞き取り事項)
 - ・学校図書館の現状と課題
 - ・中央図書館の活用
- *訪問後、学校教育課と課題について情報共有を図った

[今後の課題・方向性]

*学校からは以下のような課題等が挙げられたことから、学校教育課と生涯学習課で協議し、課題解決に向けた取り組みの試行等を行っていく。

【主な課題等】

- ①学校司書の配置：学校司書の配置要望
- ②学校図書館の環境整備：エアコンの導入、書棚の整備
- ③蔵書管理：蔵書点検、本の修繕や廃棄
- ④中央図書館による学校支援：読み聞かせ、移動図書館車による学校訪問の実施、学校授業での指導支援等